

2017年7月20日

日本発官能評価ソフトウェア「magicsense」英語版を発売 海外仕様へ

この度、テイストテクノロジー合同会社(本社:東京都東久留米市 代表:平沼孝太)はダイナミック官能評価ソフトウェア「magicsense®(マジックセンス)」英語版を7月25日に発売いたします。

官能評価はヒトの感覚を使って、味や風味を数値化する技術です。

食品業界では効率的な商品開発や精度の良い品質管理のための必須の技術であり、官能評価は多くの企業で実施されています。

既に発売中のダイナミック官能評価ソフトウェア「magicsense®」(日本語版)は、従来の官能評価方法ではとらえきれなかった「時系列で風味の変化を数値化する方法」を簡単に実施できる! とご好評頂いております。

「magicsense®」(日本語版)は、大手飲料メーカー・香料メーカー・大学も導入されております。海外展開を活発化させているユーザー様から、現地の方でも使用できる英語版が欲しいというご要望に答え、今回「magicsense®」英語版を発売するに至りました。

英語版の発売に伴い、完全に「インストール不要」なバージョンも用意しております。

ソフトウェアのインストールに制限をかけていらっしゃる会社様への対応も可能です。無制限ライセンスでご提供してもインストールが出来ない、情報システムへの申請等が手間、社内で広く活用しにくい等の問題でお困りの企業様にも活用していただけます。

弊社は、ラーメン店勤務経験のある代表が2015年8月に設立して以来、現在に至るまで官能評価全般のコンサルティング・ソフトウェア開発販売を手掛けている、日本では稀有な会社です。

今後、販売目標は年間10社とし、海外に拠点を持つ国内食品メーカーやアカデミックを中心に提案をしていきます。弊社の商品が官能評価技術の向上に貢献できることを願っております。

●商品詳細

商品名:ダイナミック官能評価ソフトウェア「magicsense®(マジックセンス)」英語版

特徴:

1. 時系列官能評価に特化したソフトウェア
2. データ回収はインターネットあり・なしの両環境に対応
3. グループ会社内の利用はライセンス無制限
4. インストール不要
5. 必要な評価手法を選択して導入(モジュール販売)

magicsense のブランドロゴ





対応している評価手法:

1. TimeIntensity
2. TDS(Temporal Dominance of Sensations)
3. TCATA(Temporal Check All That Apply)
4. TDL(Temporal Driver of Liking)
5. 記述型官能評価(フィードバック訓練機能)

ソフトウェア構成と仕様:

1.MagicSense(データ収集ツール)

実行環境

OS:Windows 7,8,10(32bit/64bit)

Java:JRE Ver8 以上(Java 不要版もあり)

2.MagicSenseAnalyzer(データ解析ツール)

実行環境

MSEXcel2010 以降(32bit/64bit)・・・マクロ機能が使用可能なこと。

販売価格:

国内企業:385,000 円～

海外企業:4000 米ドル～

発売日:

2017 年 7 月 25 日

●本件に関する問い合わせ先

テイストテクノロジー合同会社

リリース担当 シオザキ

電話 042-449-6485

メール info@taste-technology.com

ホームページ <http://www.taste-technology.com>

代表のブログ 「官能評価なるもん」<http://blog.taste-technology.com>
